

クオリティ

【概要】

アメリカの“ホースシュー”と日本の伝統的な輪投げをミックスして作られた最新の輪投げ競技です。

【特徴】

リング（輪）が目標に入らなくてもリングの一部がベース（得点盤）内であれば得点となり、次のプレイヤーの機転で、すでに投げられた味方のリングを有利にしたり、相手のリングを不利にしたりできるのがおもしろいところです。ルールも簡単なので子供から高齢者に至るまで、誰でも同じように無理なく安全に楽しむことができます。

【用具】

- ・ レーン・・・幅91cm×長さ12.5mの平らなレーン。ボードから3m、5m、7m、9mの位置にラインを引きます。
- ・ ボード・・・75cm×75cmの正方形 材質は木製、ボードの傾斜角度は60度
- ・ リング（輪）・・・20輪

【有効得点】

- (1) 得点の判定はプレイヤー立ち会いのもと審判員によって行われます。各距離3m、5m、7m、9mからボードに向けて投げた後、有効得点を数えます。
- (2) 有効な得点とは、正しく投げられたリングがボード上にあることが条件です。
- (3) 点数は、ボード上に点数ごとに色分けされたエリアのうち、リングが半分以上かかっているエリアの点数によって決めます。
- (4) 有効点数になるものは、次の通りです。
 - ・ ボード上に単独にあるもの
 - ・ 相手チームのリングの上に3分の1以上重なっている場合
 - ・ センターポールにかかっている場合
 - ・ リアクションボードを利用して、ボード上にリングがある場合。

【人数】

- ・ シングルス（1人対1人）
- ・ ダブルス（2人対2人）
- ・ ミックスダブルス（男女各1対男女各1）

【競技方法】

- (1) 先攻、後攻を決めます。
- (2) シングルスは交互に1投げずつ、各々計10投のリングを片手で投げます。
- (3) ダブルスは、先攻・後攻交互に5投げずつ投げます。
- (4) 投げるラインは、3m、5m、7m、9mのいずれかでいきます。



【ルール】

- (1) あらかじめ決められた指定位置（ライン）から足を出してはいけません。
- (2) 投げたリングが静止するまで、ラインより前には出てはいけません。

【勝敗の決め方】

☆以下の方法により得点の総合計で決めます。

<シングルス（1対1）>

- ・ シングルス一般：5m、7m、9m
各距離10投×3回＝30回（満点300点）
- ・ シングルス子供、高齢者：3m、5m
各距離10投×2回＝20回（満点200点）

<ダブルス（2対2）>

- ・ ダブルス 一般：5m、7m、9m
各距離10投×3回＝30回 2人合わせて60回（満点600点）
- ・ ダブルス子供、高齢者：3m、5m
各距離10投×2回＝20回 2人合わせて40回（満点400点）

<ミックスダブルス（男女各1対男女各1）>

- ・ ダブルス 一般と同じ（満点600点）

※競技は、3セット又は1セットマッチプレーで行います。

【反則】

- (1) 審判の指示に従わないで勝手に投げ輪した場合。
- (2) 投げ輪の順番を間違えた場合。
- (3) 投げ輪時にラインから足が出た場合。
- (4) 両手でリングを投げた場合。
- (5) 投げたリングが落ちて静止しないうちにプレーヤーが動いた場合。
- (6) 1度に2個以上のリングを投げた場合。